

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年8月2日(日) 午前10時～11時30分
場 所 赤土原分館 (桜ヶ丘仲町会)
天 気 晴れ
参加者 23人



主な意見等

参加者 防災訓練で携帯電話を使っていますが、IP電話ですか。

市 長 主にPHSを使用しています。比較的回線が使われていなく、繋がりやすいためです。それでもだめな場合のために、IP電話も導入しています。

参加者 伝達する人を決めて、足による情報伝達を検討することはどうでしょうか。アナログの方法も検討しておいた方が良いと思います。電話が繋がらない時のことも考えておく必要があります。

市 長 電話が通じなくて、直接職員が出向いて情報収集を行ったことがあります。おっしゃるとおりだと思います。参考にさせていただきます。

参加者 去年の防災訓練の件ですが、無駄が多かったと思います。映像のみでの説明で、説明の仕方も淡々としていて無駄に感じました。訓練を行った方が良いと思います。

市 長 運営の方では、不得手な者がいたのかもしれませんが。私は消防団

員を17年やってきましたが、訓練では想定やあらすじが決まっていた。むしろ何もないところから実践に即した訓練を行い、足りないこと等を確認していくことがいいと思います。参考にさせていただき改善をしていきたいと思っています。ありがとうございます。

参加者 デマの流布も注意が必要だと思います。情報伝達者を決めていくことが必要。

市 長 まさにその通りだと思います。

参加者 ふじみ野市はきれいなまちづくりをしているということですが、私は鶴ヶ島市で泥棒と遭遇したことがあります。庭木を剪定して見通しを良くして、道路からはみ出している木がないようにすれば景観も良くなるし、防犯の点からも良いのではないのでしょうか。

また、ふじみ野市では雨水対策として各世帯に浸透枡の設置を促しており、私も申し込みました。私の息子がいる鹿児島市では、補助金で雨水の貯水槽を作り、生活用水に使っています。節水に役立ち、火災時の散水にも使えると思います。ふじみ野市でも、雨水を浸透させるだけでなく、このような取り組みをしてはいかがでしょうか。

市 長 家の中の様子が見える取り組みについては、おっしゃるとおり庭木を切ったり、フェンスを低くしたりして見通しを良くすれば、防犯上効果的だと思います。人によっては塀を高くしたいという方もいらっしゃいますので強制はできませんが、参考にさせていただきます。

雨水利用は大事なことだと思います。東台小学校などは雨水を活用した整備をしています。個人での整備についてはなかなか難しいと思いますが、貴重なご意見として参考とさせていただきます。

各戸貯留にもご協力いただきありがとうございます。

参加者 各戸貯留を申し込んでいますが、進捗状況はどうなっていますか。

市 長 　　いつ頃になるか調べてお知らせします。

参加者 　　多目的グラウンドの使用料が高く、評判が良くないです。施設が遠く、交通手段を考えてもらえれば、もう少し利用しやすいのですが。

市 長 　　利用料については、むしろ、他の公共施設も多目的グラウンドのレベルまで使用料を合わせていこうと考えています。今まで無料の施設を使っていた方には高く感じるかもしれませんが、維持費用が年間6億円かかっており、このままでは維持していけなくなります。さまざまな行政改革で経費を落としています、全部支えていくのは難しいため、新しくつくった多目的グラウンドについては正規の設定にしています。既存の公共施設もその基準にしていきたいのですが、今は保留にしている状況です。

遠いというお話については、現在、公共交通会議という法定の協議会を設置し、公共交通のあり方について見直しをしているところです。高齢者が増えていく中で、表に出られる環境をつくる費用は投資的なもので、医療費や介護費用の抑制につながると考えています。他のタウンミーティングの場でもこの話は良く出るのですが、お金を取ってもいいからもっと使いやすくしてほしいという意見も多いです。デマンド方式や、タクシーチケットの補助なども考えていますが、結論に至るまでもう少し時間をいただきたいと思います。

参加者 　　公共施設の見直しについてですが、三陸鉄道のお座敷バスとまではいかないまでも、予約制で会議やイベントが出来るようなことも考えて欲しいです。また、何回か乗ると安くなるようなパスポート制度の導入などはどうでしょうか。

市 長 　　おっしゃるように、これからの行政は創意工夫が必要です。指定管理者制度を導入したことにより、民間ノウハウを活用してカルチャースクールなど様々な事業を展開できるようになりました。

日頃、市の職員に行政の常識は市民の非常識だと言っているのですが、発想の転換が必要です。法律解釈を柔軟にしたり、民間に任せられることは任せたりというように、市民のために出来る限りの

ことをしていきたいと思います。

参加者 近所に放置されている空き家があります。空き家の問題についてはどのように考えていますか。

市長 市は全国的にも早く空き家条例を制定しましたが、罰則規定はありません。先日、空き家対策の特別措置法が制定されました。以前は住宅を壊すと固定資産税が上がるため中々協力していただけませんでした。特定空き家に該当すれば、固定資産税の軽減を無くすことができる措置が盛り込まれていますので、今まで以上の対応が可能となりました。

ご近所の空き家については、後ほど場所を確認させていただき、対応したいと思います。

参加者 三芳インターチェンジのフル化について、どう考えていますか。

市長 国において三芳スマートインターのフル化について整備の方針が決定しました。整備交付金の申請を三芳町がしています。アクセス道路の大型車の通行が増えるため、ふじみ野市の部分も整備費用に盛り込むように三芳町や国土交通省と協議をしていきます。交通事故の恐れもあるので対応をお願いしたいと思っています。

参加者 細い市道が抜け道となり、交通規制なども必要ではないでしょうか。

市長 子どもたちの登下校時に通行禁止にするなどいろいろ方法があるので検討していきたいと思います。

参加者 上下水道料金について、下水道料金は20 m³までは定額で、節水しても同じです。受益者負担という考えからすれば、下水道料金も節水するほど安くなるのが当然ではないでしょうか。所得の低い者にとっては負担が大きいです。まじめに節水する者が報われないのはおかしいと思います。

市長 水道には基本料金がありますが、下水道にはないということもあり、また、維持管理費用もかかることから、最低限のご負担ということで理解していただければと思います。

水道料金は県内で比較しても安く、現在、1 m³の水道水をつくる原価は水道料金より高い逆ザヤの状況です。いただいたご意見は参考とさせていただいて、可能かどうか検討してみたいと思います。